

第67号(令和6年度 第3号)

わくわく通信

令和6年12月発行

【発行者】

特定非営利活動法人 わくわくネットいわき
〒970-8028

福島県いわき市平上神谷字神谷分 22-1

TEL 0246-57-0255

FAX 0246-57-0256

『不退転』

社会福祉法人虹の会 理事長 鈴木 英司 様

先に行なわれた総選挙の際、多くの政党が労働環境の改善或いは格差是正の観点からか「最低賃金時給1500円」を公約に掲げていた。

確かに現下の物価上昇を考えれば至極尤もなことと思われるけれど、一方で財務状況良好な大企業を除けば、圧倒的に数の多い中小企業にとっては言わば死活問題にも繋がりがねない側面を有している。

その対処法として語られているが、例えばIT化促進による業務改善であったり、適正な価格転嫁であるとされている。けれど、その双方ともに非常に“相性”の悪い仕事があることも確かである。

私は現在定員29名の小規模な特別養護老人ホーム（他にショートステイ20名）を運営する社会福祉法人に関わっているのだが、一つに福祉介護の業務は人対人、マンツーマンの対応が不可欠であり一律機械化という訳にはいかない部分が殆どである（機械浴の導入や各種記録のIT化はあるにせよ）。また価格転嫁と言われても、医療や福祉介護の場合、一部民間企業による有料サービス等を除けば、社会福祉法人やNPO法人が営む事業における収入は国が定める“報酬”による所が大部分を占めているのが実際であり、つまり賃金上昇に見合う報酬増がなければ経営が成り立たないのは火を見るより明らかである。

実際の所、福祉介護の現場はかかる状況下にあっても「誰もが安心して健康な日々を送りたい」との人としての願いに応えようとする従事者一人ひとりの熱情によって支えられているといっても過言ではあるまい。そのような従事者の生活を守るのは法人管理者の責務であろう。

3. 11の東日本大震災と原発事故の際、確かその年の夏のことだったと思うが、大仏で有名な奈良の東大寺の管長御一行が当地を訪れ、被災された方々の心の平安をお祈り下さったのだが、その時に頂いたのが「不退転」の言葉であった。「大仏も地震や度重なる戦禍により大きな被害を蒙ったのだがその都度立ち直ったのです」との言葉を添えられて。

今、社会状況は誠に厳しくなっているが、「不退転」の決意をもって臨まなければと改めて思うこの頃である。

〈附記〉現在社会福祉法人ゴールデンハープの運営するグループホームで生活している長男は以前は入浴で今は月一回の外出支援でわくわくさんのお世話になっています。本人もとても楽しみにしていて生活のハリになっているようです。いつも有難うございます。

わくわくウォークラリー

ウォークラリー実行委員長 セカンドハウスほっぷ 田中敬子

去る11月2日(土)第22回わくわくウォークラリー開催の折、ご支援・ご協力
のお願いに快くご賛同いただき、誠にありがとうございました。残念ながら当日は悪
天候となり中止の判断をすることとなりました。参加を楽しみにされていた皆様、関
係者の皆様には多大なご迷惑をおかけ致しました。

このイベントは、障がいを持つ方々とそのご家族の皆さんが、地域の中で交流する
時間と空間を共有することが最大の主旨です。来年もまた皆様のご参加を心よりお待
ちしております。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

来年も来るよ♪
お楽しみに！



SAYAN様



各事業所にてステキな演奏を聴かせていただきました♪

【ご協力頂いた方々】

赤塚建設株式会社様・株式会社朝日通信様・株式会社荒建様・飯野八幡宮様・株式会社いわき
エイジェンシー様・いわき吹奏楽団様・税理士法人いわきビジネス会計様・木村保険事務所様・
きよみサービス株式会社様・空想民族音楽SAYAN様・有限会社クリーンみき様・(株)建誠様・
サリナ舞踊教室フラメンコ様・株式会社ジャクエツ水戸店様・チャレンジド保護者会あかざの会
様・特定非営利活動法人ひまわり様・株式会社双葉事務器様・有限会社丸美食品様・(有)マルワ
石油ガス様・株式会社ヨシダ様
(五十音順)

退職者よりご挨拶

今日をもちまして、私こと
目が緑内障やら白内障、腰や足の痛み湿疹などなど体調不良により
退職することに致しました。

私の定年後「わくわく」にお誘いいただき、早10年となりました。
70歳までと考えていましたが、代表からもう少し
働いてみたらと言われ、甘えて今日に至りました。

私が福祉に関わった頃は、施設を中心にして知的障がい児者の支援が
少しずつ進展した頃でした。今は地域で暮らす知的障がい児者に寄り
添う支援と変わってきました。

施設から地域で知的障がい児者支援に、いち早く時代の先取りと言えるところみを開拓した
「わくわく」は素晴らしいものがあり、その一端にふれて仕事ができ、また、多くの職員の方々に
支えていただき微力ながらも仕事できたことに感謝しております。

「わくわく」の益々のご発展をお祈り申し上げます。
本当にありがとうございました。

2024年8月30日 涌井常吉

今まで
ありがとう
ございました！



新人職員紹介

初めての職種で、一から覚えることがたくさんありますが、職員の方々から日々学ばせていただいております。利用者様、一人一人に合った支援ができるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

チャレンジド
古屋愛莉



10月からゆいまーる・ふくしまに入社いたしました渡邊真実と申します。初めての職種ということもあり、緊張もありますが職員の皆様に指導していただきながら、真摯に向き合っております。学びの姿勢を大切に、何事にも前向きに取り組んでいく所存です。不慣れな点多々あると思いますが、宜しくお願いいたします。

ゆいまーる・ふくしま
渡邊真実





わくわくキッズ&ゆいまーる・ふくしま ペアレントプログラムのご紹介



令和6年度ペアレントプログラム(10月10日～1月23日(全6回))を実施しています。今年度は8名の保護者様のご参加を頂きました。ペアレントプログラムは、親が子どもに関わる際の関り方や、子どもの特性を正しく理解することで、子どもの育ちにプラスの効果をもたらそうという親主体のグループプログラムです。

プログラムでは「子どもの行動を見る」、「現状を把握する」、「課題を見つけて整理する」など、保護者同士で話し合いをしながらペアワークを行います。話し合いは和やかな雰囲気の中に進められています。参加する職員は、保護者様から家庭での様子、子育てに関する色々な思いなどを教えていただき、今後の支援のためにも大変貴重な機会となっています。



～ペアレントプログラムで学べるポイント～



子どもの発達状態を知ることができる



子どもとのコミュニケーションが楽しめるようになる



子育て支援の仲間ができる



発達を促す適切な支援の方法を知ることができる

～ペアレントプログラムにご参加頂いた保護者様の感想～

- ・共感できることが多かった。
- ・子どもの行動をじっくり見ることで新しい発見があった。
- ・子育ての困りごとがわかりやすく整理され、対処方法がみえてきた。
- ・毎回、楽しみに参加することができた。
- ・価値観の違う保護者同士の話し合いの中で自分にはない考えを知ることができた。
- ・子どもの行動を変えることは難しいけれど、大人が変われば子どもの行動も変わることがわかった。
- ・特性を持ったお子さんの保護者と話す機会がなかったので、参加して心が軽くなった。
- ・自分が困っているということで参加していたが、子どもが一番困っていることに気づいた。



我が家の逸品

わくわくキッズ編

今年も残りわずかとなりました…早いものですね🍁

年長のお子さんたちとの会話の中にも、小学校に関する話題が出るようになってきました🍁

今回は、わくわくキッズで取り組んでいる小学校入学や保育所・幼稚園の進級に向けての支援のご紹介です！

年長のお子さんたちには、皆さんが安心して小学校入学が迎えられるように、1月ごろから“小学校ってどんなところ？”や“小学校入学に向けて知っておくとよいこと”などをお伝えしています。

今後は、保育所や幼稚園の卒業とともに、わくわくキッズの卒業もお伝えしていきたいと思います。

進級される皆さんには、学年が上がると教室や先生、名札や帽子の色が変わること等もお伝えしていきます♪

体操着を
たたむ練習

持ち物の準備
練習

小学校についてのお伝え

クラスや先生など
所属の変更のお伝え

～“急な変化・変更”にも安心して取り組んでいただけるように～
各事業所でも、利用者さんたちの行事や初めて体験することについて、
ご本人のわかりやすい方法で事前にお伝えする支援をしています。

皆さん一人一人が安心して行事などに取り組めるように
年間を通して支援していきたいと思いますので、
行事などの日程がわかりましたら1か月～2週間前までを目途に、
早めに職員にお知らせください♪



今後の主な予定

法人共通

12月29日(日)～1月3日(金) 年末年始休業

★放課後等デイサービス セカンドハウスわくわく

- ・ 2/7(金) 避難訓練
- ・ 2/22(土) 保護者学習会

★児童発達支援センター わくわくキッズ

- ・ 1/9(木) わくわく広場
- ・ 1/18(土) 保護者学習会
- ・ 1/24(金) 避難訓練
- ・ 2/6(木) わくわく広場
- ・ 2/21(金) 避難訓練
- ・ 3/6(木) わくわく広場
- ・ 3/19(水) 避難訓練
- ・ 3/20(木) 卒業式

★居宅介護 移動支援 行動援護

- ・ 2/7(金) 避難訓練

★放課後等デイサービス セカンドハウスほっぷ

- ・ 2/7(金) 避難訓練
- ・ 2/22(土) 保護者学習会

★児童発達支援事業所 ゆいまーる・ふくしま

- ・ 2/8(土) 保護者学習
- ・ 2/21(金) 避難訓練
- ・ 3/22(土) お別れ会

★生活介護事業所 チャレンジド

- ・ 12/25(水) クリスマス会
- ・ 1/24(金) おやつ作り
- ・ 2/4(火) 節分会
- ・ 2/13(木) 避難訓練
- ・ 2/15(土) 保護者学習会
- ・ 3/3(月) ひなまつり会

※予定は変更になる
場合がございます。
ご了承ください。

～おしらせ～

*受給者証が新しくなりましたら、できるだけ早く事業所へご提示下さい。

*日頃から空き缶等のご寄付をいただき、誠にありがとうございます。

今後ともアルミ缶、ペットボトル、古いシーツ、タオルケット等のご寄付のご協力をお願い致します。

*事業所をご利用される場合は、持ち物にお名前をご記入して下さるようお願い致します。

～編集後記～

今年も暑い日が続き、やっと冬らしくなりました。今年は雨天によりわくわくウォークラリーが中止となりとても残念でした。開催に向けご協力頂いた皆様、参加申し込み頂いた皆様、誠にありがとうございました。来年は良い天気恵まれますように。今年も寒暖差が大きく様々な病気が流行しているようです。引き続き体調に気を付けながら楽しい冬をお過ごしください。

知的障がい児者・自閉症児者の 生活サポは 家族の安心を支えます

発達障がい児者の方もご加入いただけるようになりました。

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

■担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー 南東北支店
〒980-0804 仙台市青葉区大町2-3-11
レイτονビル7F
TEL: 0120-294-747(フリーダイヤル) FAX: 022-264-0081
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
https://www.aig.co.jp/sonpo
仙台支店
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-8-3 富士火災仙台ビル3階
TEL: 022-726-7551
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

主な補償内容		
病気やケガで入院したとき 入院給付金	病気で死亡したとき 疾病葬祭費用保険金	虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償
ケガをしたとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金 (地震・噴火・津波によるケガも対象)	賠償責任を負ったとき 個人賠償責任補償	就労中に他人にケガをさせたり 物を壊してしまったとき 職業従事中事故対応費用補償

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

ご入会のお問合せはこちら

福島県知的障害児者生活サポート協会

〒960-8141 福島市渡利字七社宮111
福島県総合社会福祉センター
福島県手をつなぐ親の会連合会内
TEL: 024-573-5980 FAX: 024-522-7228

2024年1月現在の内容です。(D-007027 2025-03)